

三河・知多

頼れるドクター

2024-2025 版

私たちの街の
ドクター

95 名

特集1 安心のための配慮がうれしい

患者の不安や怖さを減らす
工夫をしているクリニック

特集2 通しやすい工夫がいっぱい

スムーズな受診に
取り組むクリニック

“みんなのかかりつけ医事情”大調査

病気を予防し、元気な毎日を過ごすために
血力アップを始めよう！

マンガでわかる
メンタルヘルスとの
向き合い方

特長や方針を徹底取材！ 地域の病院紹介

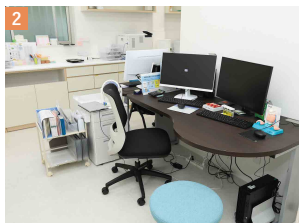
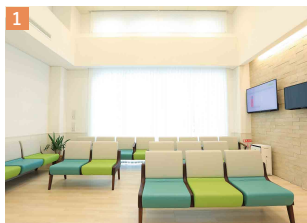
- ・岡崎市民病院 ・豊田地域医療センター
- ・藤田医科大学 岡崎医療センター
- ・あいちせばね病院グループ

検査・治療レポート 医療トピックス

大腸内視鏡検査、乳がん検診、
舌下免疫療法、B型肝炎ワクチン接種、
予防歯科、矯正治療

Doctors File

ドクターズ・ファイル 特別編集



1 天井が高く開放感のある待合室
2 経験豊富な院長が診療にあたる



医療の早期介入をめざして開業 糖尿病教室も開催して地域に貢献

上豊田駅から車で約5分の場所にある『たいや内科クリニック』。加藤大也院長は糖尿病や生活習慣病、甲状腺疾患を専門に診療してきた。重症化した患者とその家族が「もっと早くに治療を始められていれば」と悔やむ姿を数多く見てきた経験か

ら、医療の早期介入をめざして令和4年に開業。「患者さんやご家族が、少しでも長く楽しい人生を送れるよう力になりたいです」と話す。
同院は「人と人とのつながりを大切に、関わる人すべてに安心と幸せを届ける」を診療理念に掲げて

いる。「患者さんとしつかり正面で向き合って話すように心がけています。病気の状態だけでなく、患者さんの性格や生活背景なども考慮しながら、その人にとって適切な治療の提供をめざしています」と話す。
また同院は、チーム医療を重視。経験豊富な医療スタッフが連携して診療にあたるほか、電子カルテも専門のスタッフが入力。それぞれが持ち場で最大限の力を発揮できるように環境づくりが、患者への誠実な医

療提供につながっている。
さらに地域貢献にも尽力している同院。多目的ホールを設置し、積極的に糖尿病教室を開催するほか、加藤院長は10年以上、1型糖尿病患者を対象に行われているサマーキャンプに、ボランティアスタッフとして参加している。「頼れるスタッフばかりで心強いです。患者さんの想いを聞き、応え、患者さん目線でテラーメイドの医療を届けられるよう、これからも精進します」と語る。

たいや内科クリニック

糖尿病内科／内分泌内科／脂質代謝内科／内科

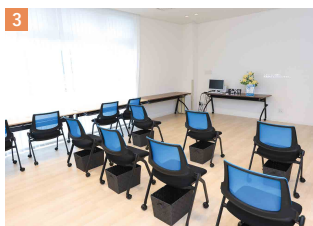


加藤 大也 院長 Kato Taiya

1997年藤田保健衛生大学（現・藤田医科大学）医学部卒業。同大学大学院医学研究科内分泌・代謝内科学修了。同大学病院や加茂病院（現・豊田厚生病院）に勤務し、糖尿病および甲状腺疾患を専門分野として診療を行い、研鑽を積んできた。2022年にたいや内科クリニックを開業。

ZOOM UP 人と人とのつながりを大切に 培ってきた知識を還元する

加藤院長がこれまで培ってきた知識を患者に還元すべく、同院ではインスリンポンプ療法が導入されている。インスリンポンプ療法は入院しなくてもできることが多い治療だが、同院では外来で行うことが可能。また糖尿病教室などを開催することで、地域貢献にも注力している。同院のある地域はブラジル人が多く住んでいることもあり、スペイン語、ポルトガル語の通訳を招いての診察も実施。「人と人とのつながり」を大事にしていることがうかがえる。



3 糖尿病教室などを行う多目的ホール

DATA



Tel 050-3172-9573

Add 豊田市逢妻町2-18-4

Parking 有

Closed 日／祝

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	●	●	○	●	●	●	—	—
15:00～18:00	●	●	—	●	●	—	—	—

※○専門の外来（インスリンポンプ療法など）

Map P000 X-0

関連記事 P000、000



ウェブ版はこちら

